

平成15年 7月10日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長
西田良一

第12回 ペスタロッチー教育賞
-受賞候補者のご推薦を-

広島大学大学院教育学研究科では、別紙のとおり第12回ペスタロッチー教育賞受賞候補者の推薦を広くお願いしておりますのでお知らせいたします。

【お問い合わせ先】
教育学部庶務係 矢吹晃世
TEL:(0824)24-6707
(ダイヤルイン)

[発信枚数;A4版 5枚(本票含む)]

[2](#) [3](#) [4](#) [5](#)

平成15年6月19日

各位

広島大学大学院教育学研究科長
中原 忠男

拝啓 向暑のみぎり、皆様にはますますご健勝のうちにご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、私ども教育学研究科では、先に設けておりました「ペスタロッチー賞」の精神を継承し、平成4年、「ペスタロッチー教育賞」を創設いたしました。本賞は、ペスタロッチー精神に通じた教育実践をおこなっている個人あるいは団体に光を当て、顕彰し、それによって現代の教育を見つめ直すきっかけとなることを期するものでございます。

つきましては、教育になみなみならぬご関心とご情熱をおもちの皆様方から第12回の本賞にふさわしい方のご推薦を賜りたく、ここにご案内少々、お願い申し上げます。

敬具

第12回 ペスタロッチー教育賞

-受賞候補者のご推薦を-

広島大学大学院教育学研究科では、平成4年、財団法人 広島地域社会研究センター並びに中国新聞社の後援を得て、今日、極めて困難な我が国の教育状況の中で、優れた教育実践をおこなっている個人あるいは団体を顕彰するため、ペスタロッチー教育賞を創設しました。このたび、第12回の本賞にふさわしい個人または団体のご推薦を、広く、教育に関心を寄せる方々にお願ひすることいたしました。よろしくご推薦の程、お願いいたします。

平成15年6月19日

広島大学大学院教育学研究科
ペスタロッチー教育賞
実行委員会
実行委員
広島大学長（委員 牟田泰三
長）
広島大学大学院教育学研究科長 中原忠男
慶應義塾大学名誉教授 村井実
土佐女子短期大学学長 片岡徳雄
放送大学広島学習センター所長 小笠原道雄
広島地域社会研究センター理事長 篠原康次郎
中国新聞社代表取締役社長 今中亘

受賞対象 ペスタロッチー精神ないしペスタロッチー教育に通ずる活動をしている個人または団体。当面、受賞対象は1名または1団体とする。

選考方法 推薦による。推薦された個人、団体を教育学研究科教育賞選考委員会で検討し、受賞候補者数名を選定の上、教育賞実行委員会で決定する。（「実践報告」、「論文」などの提出をお願いすることもある。）

推薦方法 推薦者は、所定の推薦書により被推薦者1名または1団体を推薦する。（なお、推薦書は下記照会先までなるべく本文にてご請求下さい。）

推薦期限 平成15年8月31日（必着）

表彰 表彰状及びペスタロッチーの胸像複製1基。副賞として、20万円。

受賞発 平成15年10月。後日、表彰式並びに記念講演会を開催する。

先 會 〒739-8524 広島県東広島市鏡山一丁目1番1号
 廣島大学大学院教育学 研究科内 教育賞選考委員会
 TEL 0824-24-6732(教育学講座)または
 6707(教育学部庶務係)
 FAX 0824-22-7171(教育学部庶務係)

<付記>

- | | | |
|---------|-----------|------------------------|
| 第1回受賞者 | 宮城まり子 | ねむの木養護学校校長 |
| 第2回受賞者 | 谷 昌恒 | 北海道家庭学校校長 |
| 第3回受賞者 | 児玉三夫 | 明星学苑理事長, 明星大学長, 明星小学校長 |
| 第4回受賞者 | 山田洋次 | 映画監督 |
| 第5回受賞者 | NHK名古屋放送局 | 「中学生日記」制作スタッフ |
| 第6回受賞者 | 本吉修二 | 学校法人白根開善学校校長 |
| 第7回受賞者 | 黒柳徹子 | ユニセフ親善大使 |
| 第8回受賞者 | 社会福祉法人 | 広島新生学園 |
| 第9回受賞者 | 丸木政臣 | 和光学園学園長 |
| 第10回受賞者 | 佐野浅夫 | 俳 優 |
| 第11回受賞者 | 社会福祉法人 | 似島学園 |

受付	2003-
----	-------

広島大学大学院教育学研究科
ベスタロッチャー教育賞推薦書

年 月 日

ベスタロッチャー教育賞実行委員会 御中

ふりがな
推薦者氏名
(代表者)

住所 〒

電話 () -

下記のとおりベスタロッチャー教育賞候補者を推薦いたします。

記

ふりがな			
被推薦者氏名 または団体名			
性別	生年月日		
男 ・ 女	年	月	日 歳 (おわかりであればご記入下さい。)
所属機関名			
職名			
所在地	〒		
電話	()	-	

(注) 黒色インクまたは黒ボールペンでご記入下さい。

推薦理由（活動の分野及び内容を中心に、その業績等をご記入下さい。）

（注）資料がある場合は、本推薦書に添付して下さい。